

重要取組シート

泉北ニューデザイン推進室

取組項目	近隣センターの機能強化	
現状・課題	<p>商業機能やコミュニティ機能を維持・促進するためには、地域との協力関係を強化し、人が訪れやすい、多様な世代の交流の場とすることが必要である。このためには、時代の変化を踏まえ、住区ごとの新たな機能・役割とそれに応じた対応が求められている。</p> <p>一例として、高倉台近隣センターでは、令和5年度から土地区画整理事業による再編整備を実施し、同7年度の商業機能の導入などの機能強化を図ることができた。</p> <p>こうした取組や各地区の地域特性・現状を踏まえ、今後も地域住民、地権者、商店や核店舗事業者などの民間事業者と連携し、時代の変化に対応した近隣センターの機能強化に向けた取組を推進する必要がある。</p>	
取組の内容	<p>【近隣センターの機能強化】</p> <p>各センターの現在の状況や地域ニーズを把握し、関係者との協議を進める。新たな機能導入とその利活用により、商業機能の強化や地域コミュニティの活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣センター内への移動販売の誘致等による商業機能の促進や、地元主体で開催されるイベントへの伴走支援等を通じて、人が集まり交流できる場の創出に取り組む。 ・高倉台近隣センターでの土地区画整理事業による再編整備の実績を捉えて、他の近隣センターにおける機能強化に向けた機運醸成を図る。 <p>【オープンスペース等の機能確保】</p> <p>オープンスペース等の施設修繕や樹木管理等の維持管理により適切な空間を確保する。近隣センター内の埋設管の老朽化等の現状調査により収集した基礎データ等を基に、安全・安心な施設の維持に向けた整理と再整備手法の検討を行う。</p> <p>【オープンスペースの引継ぎ】</p> <p>大阪府都市整備推進センターから引継ぎが完了していない桃山台と庭代台については適宜、関係者から引継ぎに向けた情報収集と事前準備を行う。</p>	
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 高倉台近隣センター土地区画整理事業支援（～9月） <input type="checkbox"/> 近隣センター内設備更新方針検討業務委託の準備作業（～9月） <input type="checkbox"/> オープンスペース等の適正な維持管理（通年） <input type="checkbox"/> 交流の場の創出に向けた移動販売の誘致やイベント開催への伴走支援（通年） <input type="checkbox"/> 近隣センター内での新たな機能再編の検討（通年） <input type="checkbox"/> 未引継ぎ地区の引継ぎに向けた情報収集と事前準備（随時）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 近隣センター内設備更新方針検討業務委託（～3月） <input type="checkbox"/> オープンスペース等の適正な維持管理（通年） <input type="checkbox"/> 交流の場の創出に向けた移動販売の誘致やイベント開催への伴走支援（通年） <input type="checkbox"/> 近隣センター内での新たな機能再編の検討（通年） <input type="checkbox"/> 未引継ぎ地区の引継ぎに向けた情報収集と事前準備（随時）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> オープンスペース等の適正な維持管理 <input type="checkbox"/> 地域特性に応じた近隣センターの機能強化や再整備、施設更新に向けた検討方針を含むプランの作成や関係者との意見交換

		<input type="checkbox"/> 未引継ぎ地区の引継ぎ	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	4- (4) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
	寄与する KPI	泉北ニュータウンの全人口に対する 39 歳以下の人口割合 [現状値 : 25.8% (2030年推計値)]	目標値 (2030 年度) 26.8%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	-	
			目標値 (2030 年度) -